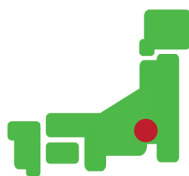




データヘルス

健康寿命の延伸と 医療費の適正化を目指して

東京都東村山市 前編



東村山市は、東京都の北西部に位置する人口約15万人、国民健康保険の被保険者数が約3万9千人の自治体です。映画「となりのトトロ」の舞台にもなった「八国山」などの豊かな自然、都心へのアクセスは約1時間という交通利便性の高い住宅都市です。平成26年には、市制施行50周年の大きな節目を迎え、多くの市民のみならずともお祝いしました。「人と人、人とみどりが響きあい、笑顔あふれる 東村山」を将来都市像に掲げ、安心して暮らせる住みよいまちづくりを目指しています。

国民健康保険の 医療費分析

平成25年度末現在、当市の国民健康保険加入者は74歳以上を除く市民全体の31.2%を占め、特に60～74歳は66.5%が国保被保険者であり、高齢化比率が高い状況にあります。また、他の自治体との比較（平成25年度被保険者一人当たりの療養諸費）では、内科・歯科・調剤等に比べて、東京26市中2番目に高額でした。市で

は、医療費の適正化を目指し、平成25年度に詳細な医療費分析を実施し、平成27年度からヘルスアップ事業として糖尿病性腎症重症化予防、多受診者指導、健康診査異常放置者受診勧奨事業を実施しました。また、ジェネリック医薬品のネリック医薬品の推進については平成24年度より取り組んでいます。最も効果が

東村山市のデータ (H27.11.1現在)
人口 : 15万 881人
被保険者数 : 3万 9620人

	1人あたりの 年間療養諸費	順位 (26市中)
東村山市	31万5,944円	2位
26市の平均	29万7,251円	

東村山市の医療費と東京26市平均比較



かわら版

株式会社 データホライゾン

お問い合わせ先

株式会社 データホライゾン
 広島本社
 TEL : 082-279-5553
 担当 : 米田
 東京支店
 TEL : 03-6265-3015
 担当 : 横関

東村山市様からのコメント

・ジェネリック利用促進について
 増加する医療費対策の一つとして、ジェネリック医薬品差額通知を平成24年度、平成25年度は年3回、平成26年度は年6回発送しました。国保加入者全体におけるジェネリック医薬品普及率は、平成26年度の数量ベースで51.3%となっており、前年度の41.5%から9.8%増加し、効果額も4千260万円となりました。差額通知は継続性が重要であり、今年度も年10回の発送を予定し、更なる医療費の適正化を進めていきます。

・若年層健診について
 東村山市では、国民健康保険運営協議会から提言をいただき、平成7年度より国民健康保険加入者若年層(25～39歳)を対象とした健康相談事業に取り組んでいます。生活習慣病の予防、健康チェックや健康の保持・増進を主眼に無料で実施しています。

年1回土日に集団健診、平日5日間の個別健診を開催し、身体計測、尿検査、胸部間接撮影等と専門医師等による健康相談を行っており、結果通知後は、医師等から数値の説明や改善方法について指導しています。若年層から疾病予防の重要性に対する意識の高揚を図り、重症化予防につなげていきたいと考えております。

「若年層健診結果要受診項目」
 1位：血中脂質 2位：肝機能 3位：腎・尿酸

糖尿病性腎症重症化予防へ期待とレベルアップ
 平成27年度から開始した糖尿病性腎症重症化予防事業では、13名の方に参加いただいたり、現時点で2回目の面談を終えた状況です。対象者は食事や運動習慣の改善に向けて変化しつつあります。また、塩分量、タンパク質量が抽出されています。診断結果表から減塩指導も検討しております。



平成26年度
 東村山市市制施行
 50周年に誕生した
 市公式キャラクター「ひがっしー」

平成27年12月発行
 「ひがっしー」がっしーです!
 東村山生まれのケヤキの妖精「ひがっしー」(ひがっしースタイル)、特技はじゃんけん(でも弱い)。たまに東村山弁がでちゃうけれど、みんなを笑顔にするような立派なケヤキになるのが目標です!

データヘルスのことは、
 データホライゾンにお任せください